

# 投資信託の共通KPIに関する分析

<2025年3月末基準>

2026年3月17日

金 融 庁

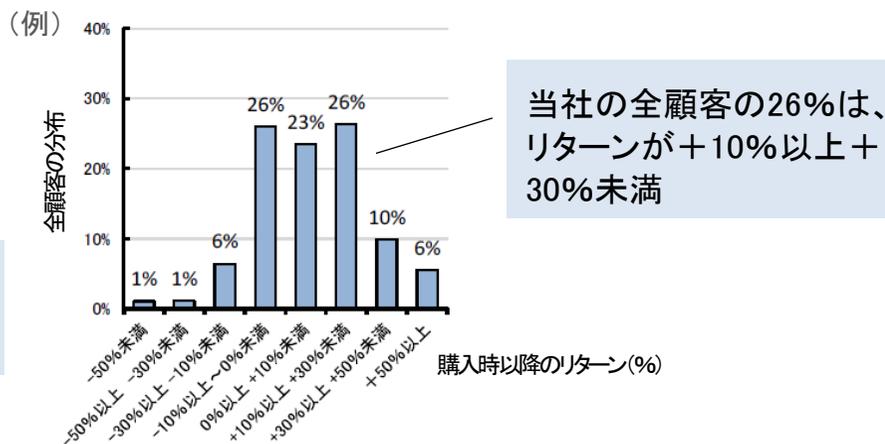


# 投資信託の共通KPIの概要

- 金融事業者の選択に当たっては、他の金融事業者と取組状況を比較することが有益である。金融庁としては、各金融事業者が設定・公表する自主的なKPIに加えて、リスクや販売手数料等のコストに見合ったリターンを長期的に確保できているかを国民が比較検討できるよう、各金融事業者が、リターンに関連する共通の定義による統一的な指標(以下、「共通KPI」)を公表することを期待している。

## ① 投資信託の運用損益別顧客比率

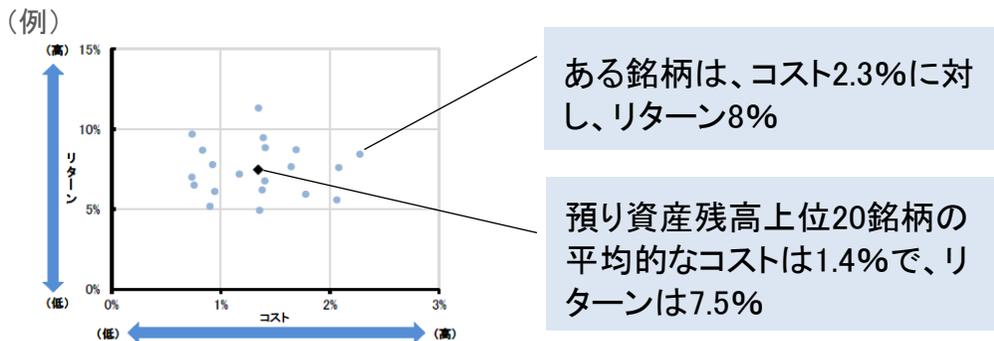
基準日に投資信託を保有している各顧客について、購入時以降のリターンを算出し、全顧客を100%とした場合のリターン別の顧客分布を示したもの。



$$\text{購入時以降のリターン(}\%) = \frac{\text{基準日の評価金額} + \text{累計分配金額} + \text{累計売付金額} - \text{累計買付金額(手数料込)}}{\text{基準日の評価金額}}$$

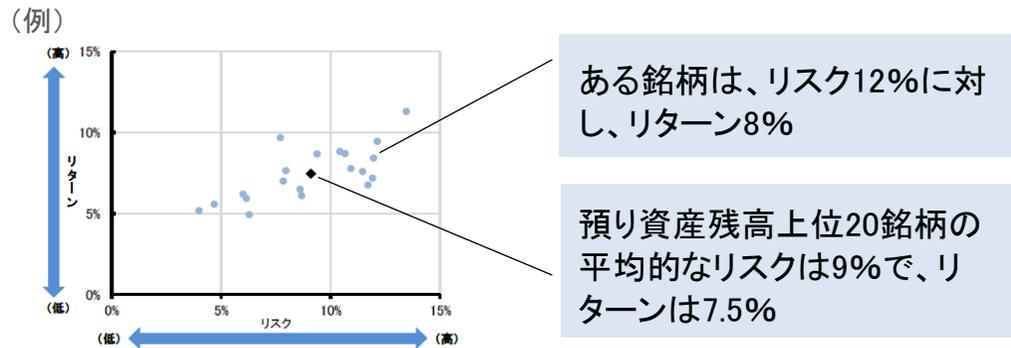
## ② 投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

預り資産残高上位20銘柄について、コスト(販売手数料率の1/5と信託報酬率の合計値)とトータルリターン(過去5年間の基準価額の月次騰落率を年率換算)をプロットしたもの。



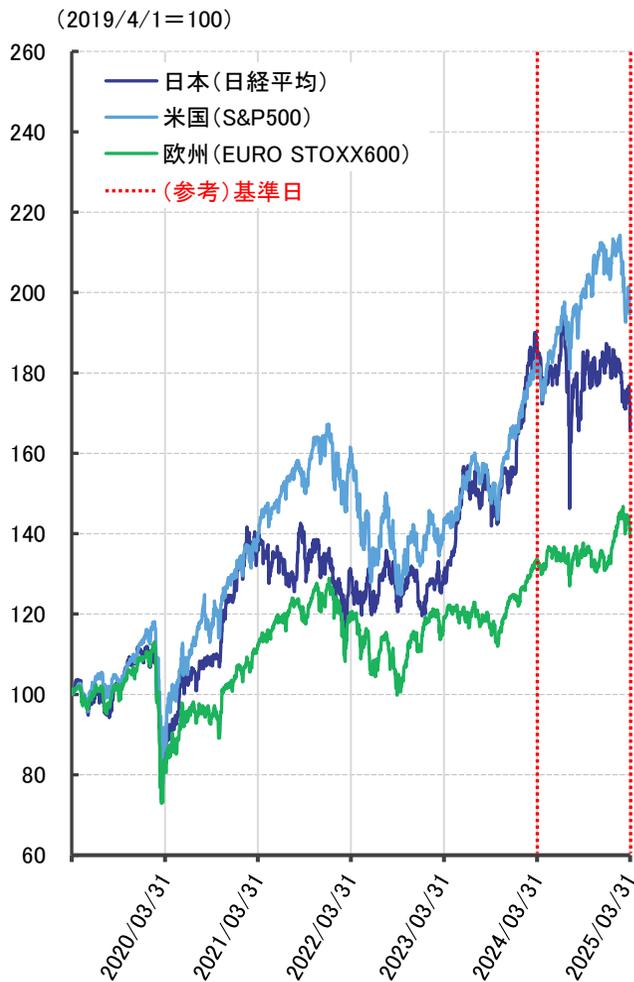
## ③ 投資信託の預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

預り資産残高上位20銘柄について、リスク(過去5年間の基準価額の月次騰落率のバラツキ)とトータルリターン(同左)をプロットしたもの。

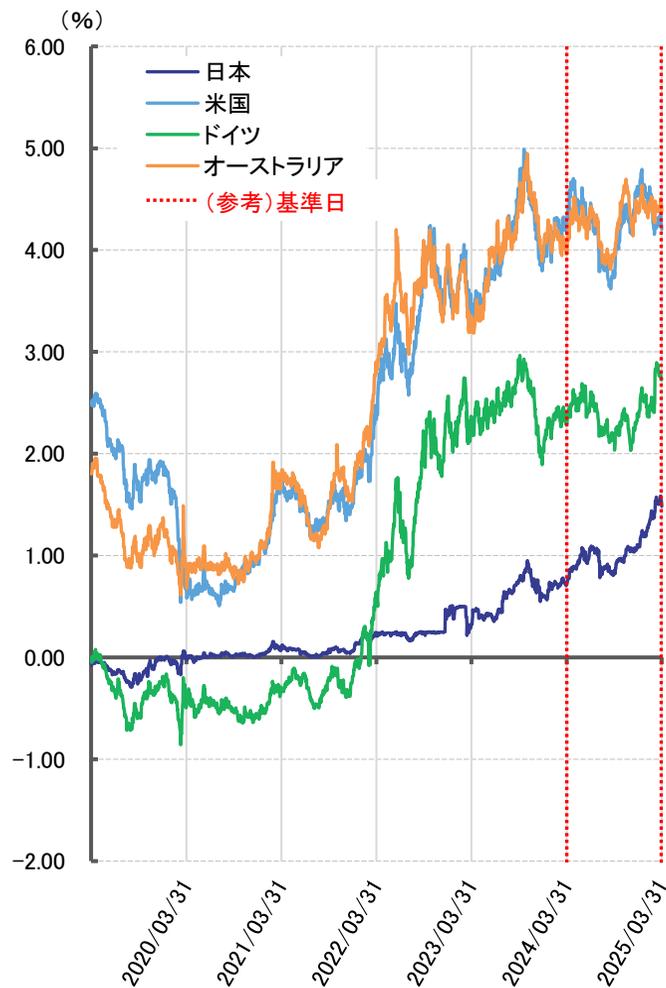


# 【参考1】 主な指標の推移

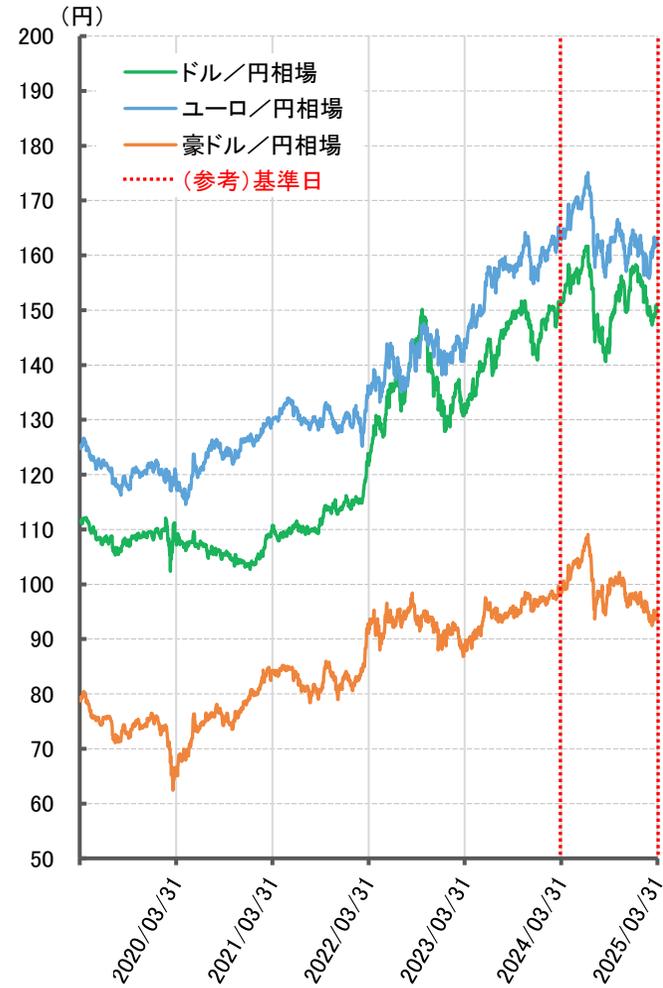
## 図表1: 主要株価指数



## 図表2: 主要国の長期金利(10年物国債)



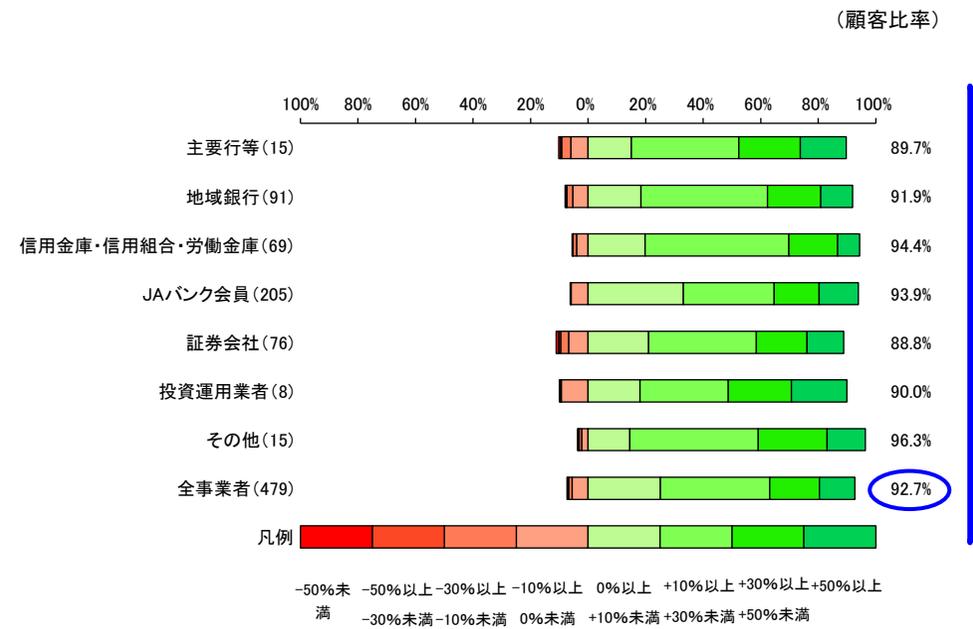
## 図表3: 外国為替相場



# 共通KPI① 投資信託の運用損益別顧客比率

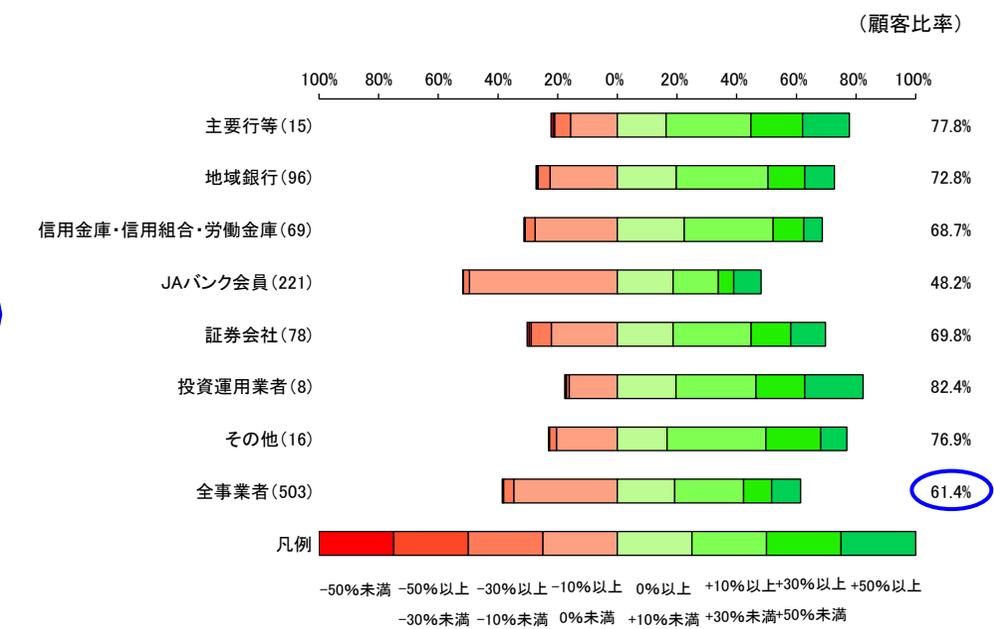
- 投資信託を保有している顧客の基準日時点の運用評価を算出した**運用損益別顧客比率**を見ると、2024年3月末時点で**運用損益がプラスとなっている顧客の割合**は約9割であったが、2025年3月末時点では**約6割**と低下した(図表1、図表2)。
- 業態別に見ても、運用損益がプラスとなっている顧客の割合は、2024年3月末時点に比べて全ての業態で低下し、業態ごとの差は拡大した(図表1、図表2)。

図表1: 投資信託の運用損益別顧客比率(2024年3月末基準)



(注1) 基準日2024年3月末  
 (注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった金融事業者(479者)のうち、2024年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し当庁に報告のあった金融事業者(479者)を集計(単純平均)  
 (注3) 各業態の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合(小数点以下四捨五入)  
 (注4) 各業態の右側の( )内数値は、公表先数  
 (注5) その他は、保険会社等4者、IFA10者、日本郵便  
 (資料) 金融庁

図表2: 投資信託の運用損益別顧客比率(2025年3月末基準)

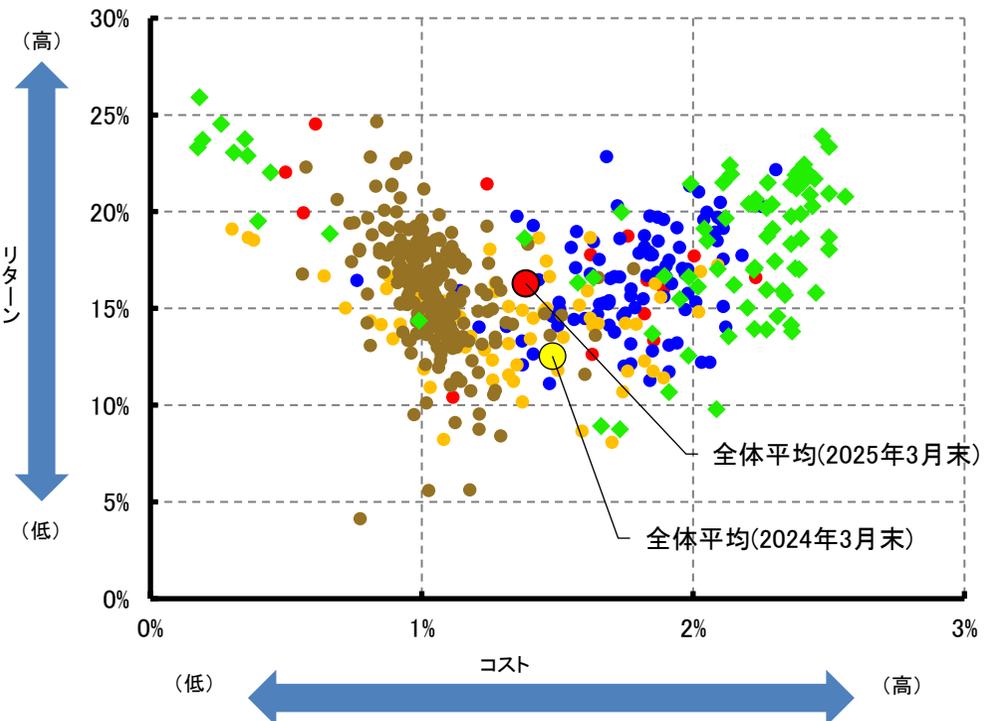


(注1) 基準日2025年3月末  
 (注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった金融事業者(503者)を集計(単純平均)  
 (注3) 各業態の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合(小数点以下四捨五入)  
 (注4) 各業態の右側の( )内数値は、公表先数  
 (注5) その他は、保険会社等4者、IFA11者、日本郵便  
 (資料) 金融庁

# 共通KPI②・③ 投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

■ 2025年3月末時点は、2024年3月末時点に比べ、リターンが上昇した一方、リスク、コストは小幅ながら低下した。これにより、コスト・リターン（コストに対するリターンの比率）、リスク・リターン（リスクに対するリターンの比率）ともに上昇した。（図表3、図表4）

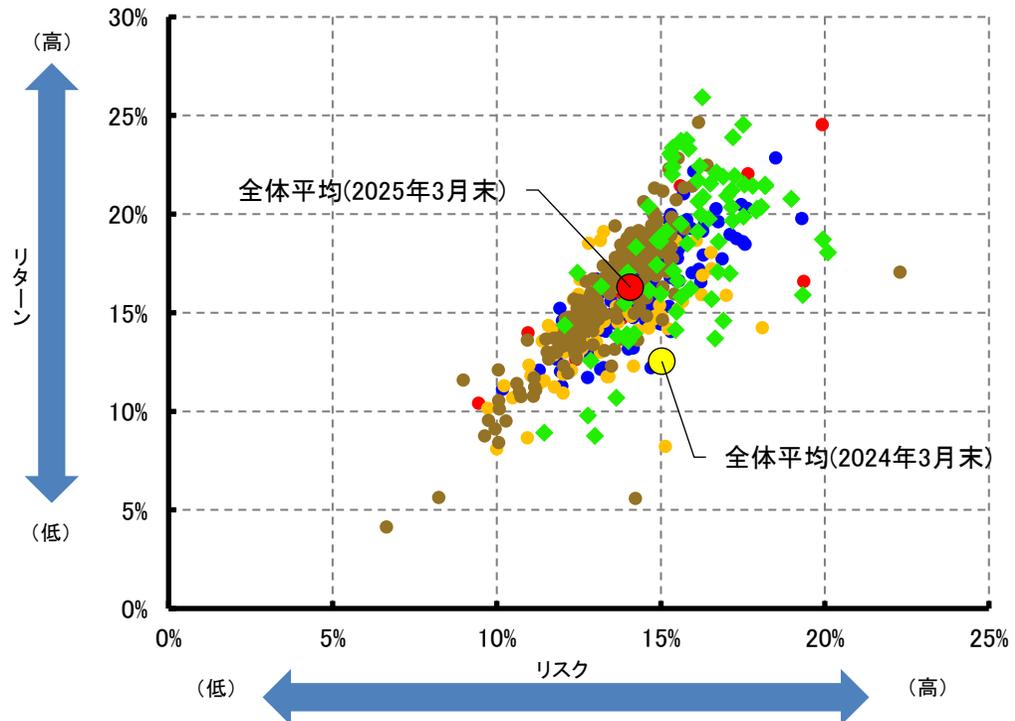
図表3:コストとリターン(全公表事業者)



- 主要行等
- 地域銀行
- 信用金庫・信用組合・労働金庫
- JAバンク会員
- 証券会社
- 投資運用業者
- その他
- 全体平均(2025年3月末)
- 全体平均(2024年3月末)

(注1) 基準日2025年3月末  
 (注2) 全業態平均(2025年3月末)は、2024年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった金融事業者(500者)を集計(単純平均)。全業態平均(2024年3月末)は、その金融事業者のうち、2024年3月末基準の投資信託の共通KPIについて当庁に報告のあった金融事業者(476者)を集計(単純平均)  
 (注3) コストは、販売手数料率(税込)の1/5と信託報酬率(税込)の合計値。リターンは、過去5年間のトータルリターン(年率換算)  
 (注4) 「その他」は保険会社等3者、IFA9者、日本郵便  
 (資料) 金融庁

図表4:リスクとリターン(全公表事業者)

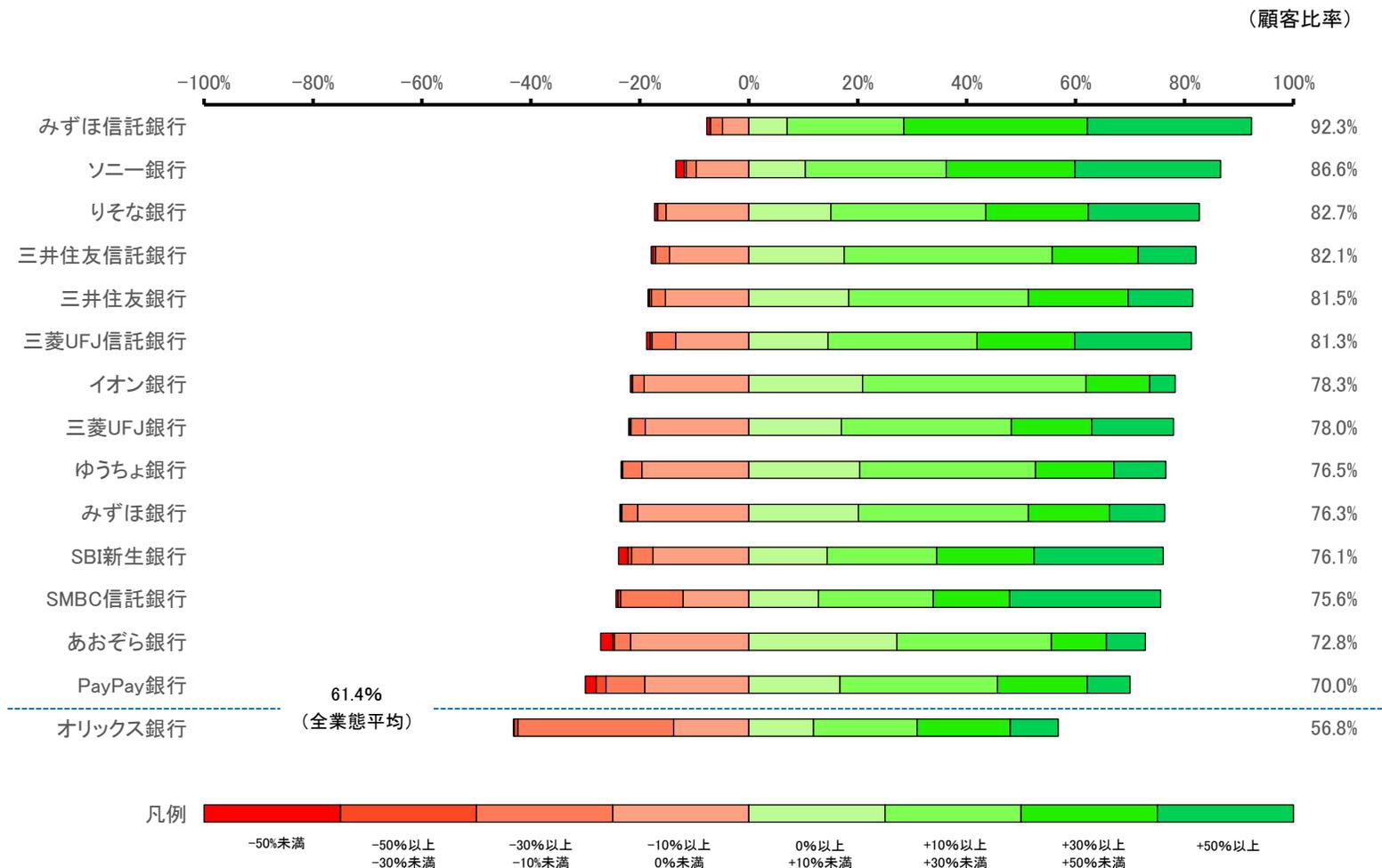


- 主要行等
- 地域銀行
- 信用金庫・信用組合・労働金庫
- JAバンク会員
- 証券会社
- 投資運用業者
- その他
- 全体平均(2025年3月末)
- 全体平均(2024年3月末)

(注1) 基準日2025年3月末  
 (注2) 全業態平均(2025年3月末)は、2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった金融事業者(500者)を集計(単純平均)。全業態平均(2024年3月末)は、その金融事業者のうち、2024年3月末基準の投資信託の共通KPIについて当庁に報告のあった金融事業者(476者)を集計(単純平均)  
 (注3) リスクは、過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)。リターンは、過去5年間のトータルリターン(年率換算)  
 (注4) 「その他」は保険会社等4者、IFA9者、日本郵便  
 (資料) 金融庁

# 【参考2】 主要行等の投資信託の運用損益別顧客比率

## ■ 主要行等(運用損益率プラス(0%以上)の顧客割合が高い順)



(注1) 基準日2025年3月末

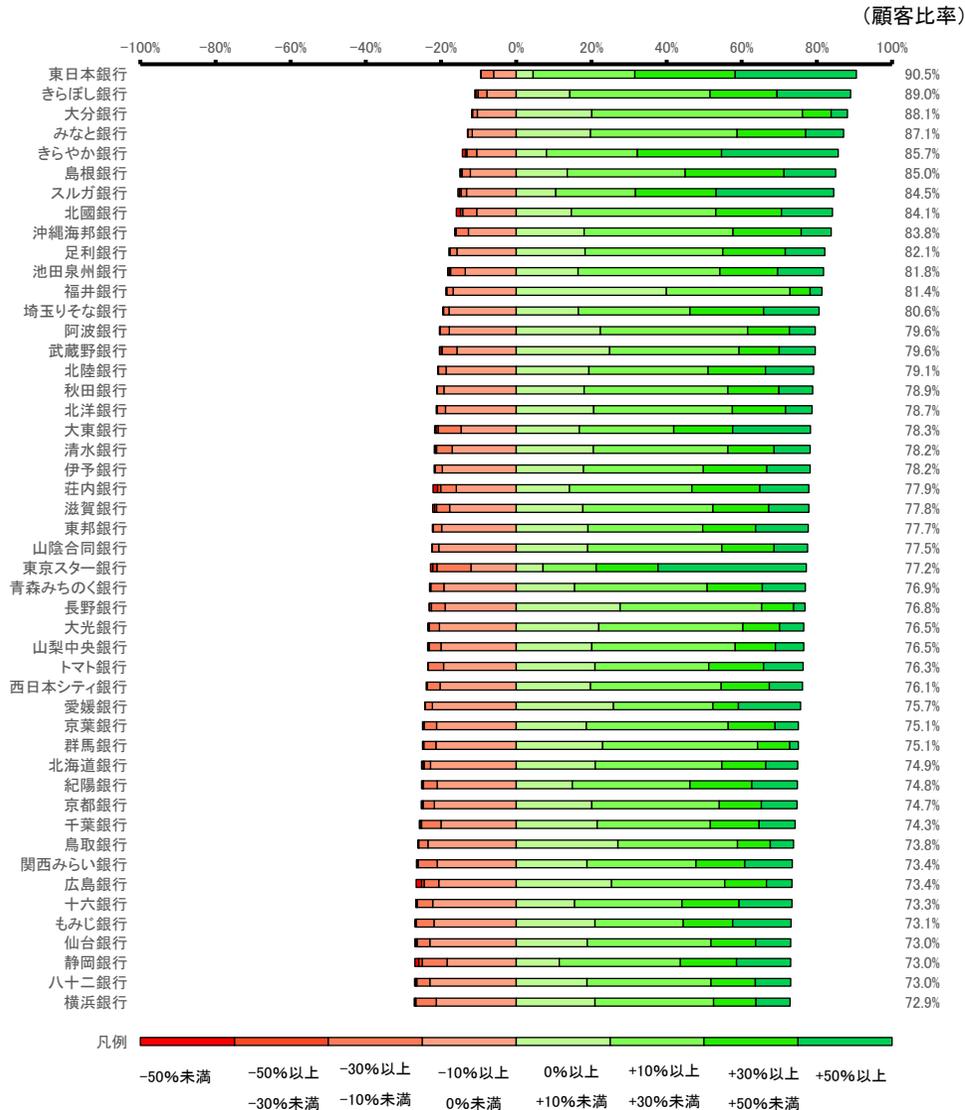
(注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった主要行等(15者)を集計

(注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合

(資料) 金融庁

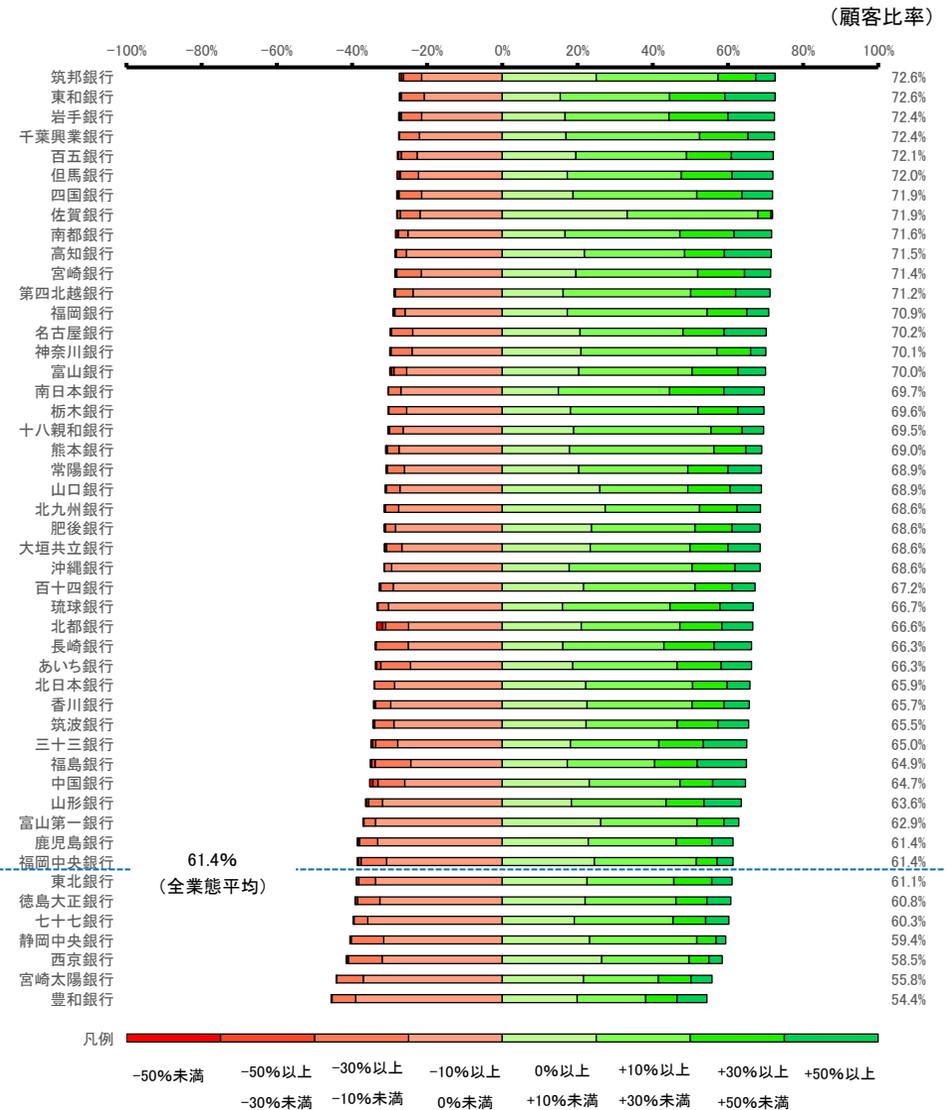
# 【参考3】 地域銀行の投資信託の運用損益別顧客比率

## ■ 地域銀行(運用損益率プラス(0%以上)の顧客割合が高い順)



(注1) 基準日2025年3月末  
 (注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった地域銀行48者を集計  
 (注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合  
 (資料) 金融庁

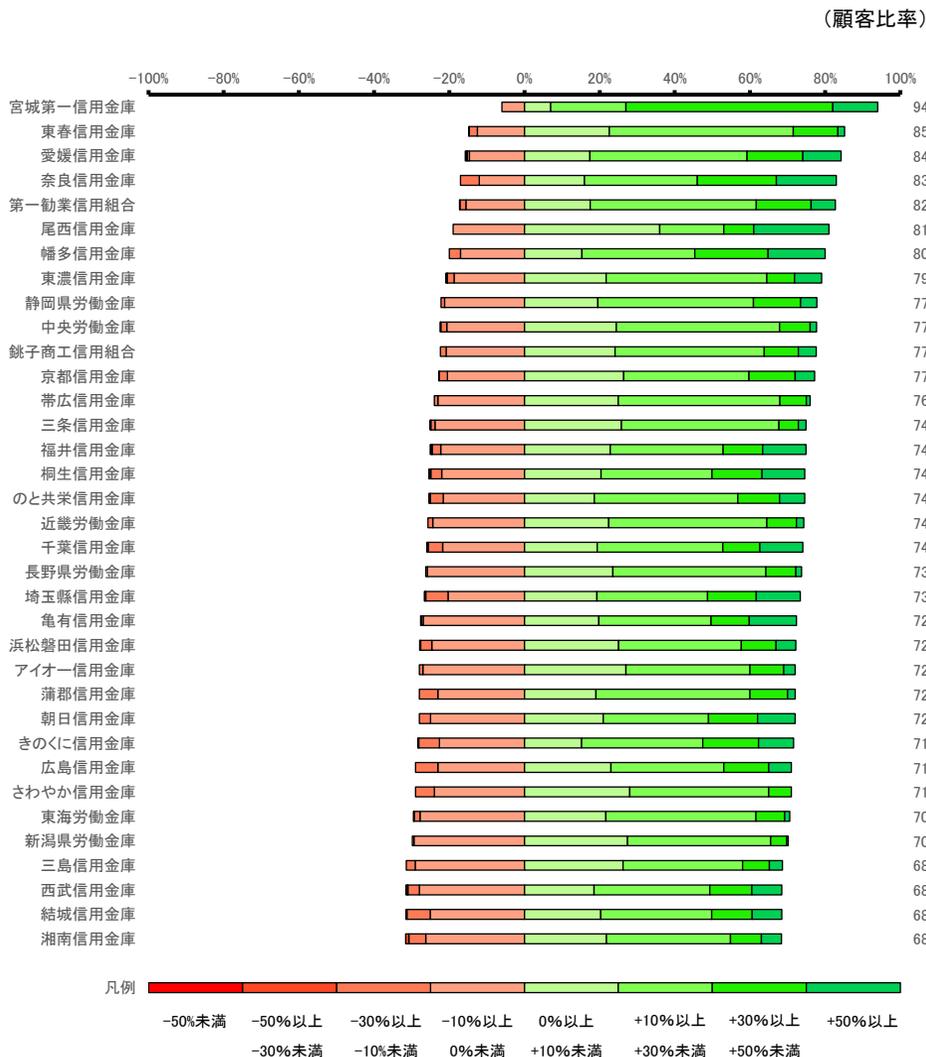
(左下より続く)



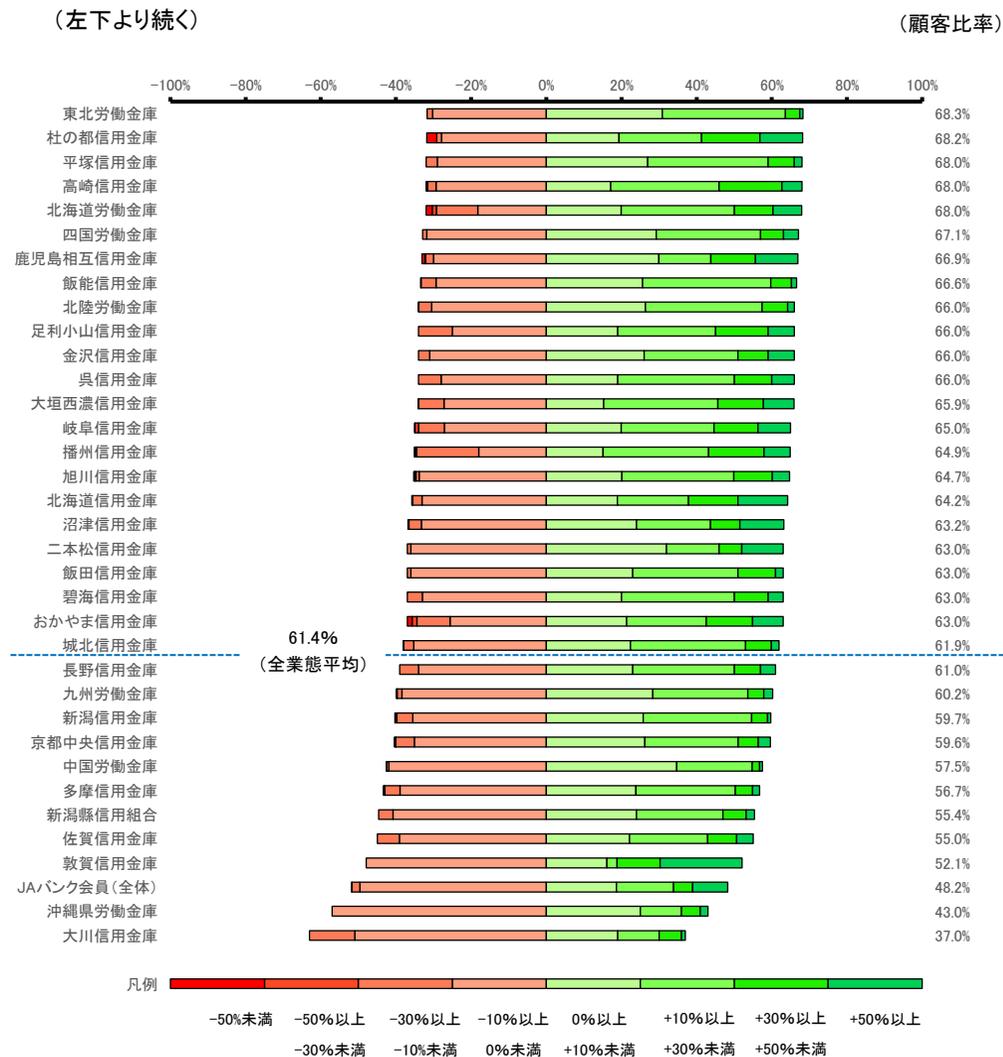
(注1) 基準日2025年3月末  
 (注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった地域銀行48者を集計  
 (注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合  
 (資料) 金融庁

# 【参考4】 信用金庫・信用組合・労働金庫の投資信託の運用損益別顧客比率

## ■信用金庫・信用組合・労働金庫(運用損益率プラス(0%以上)の顧客割合が高い順)



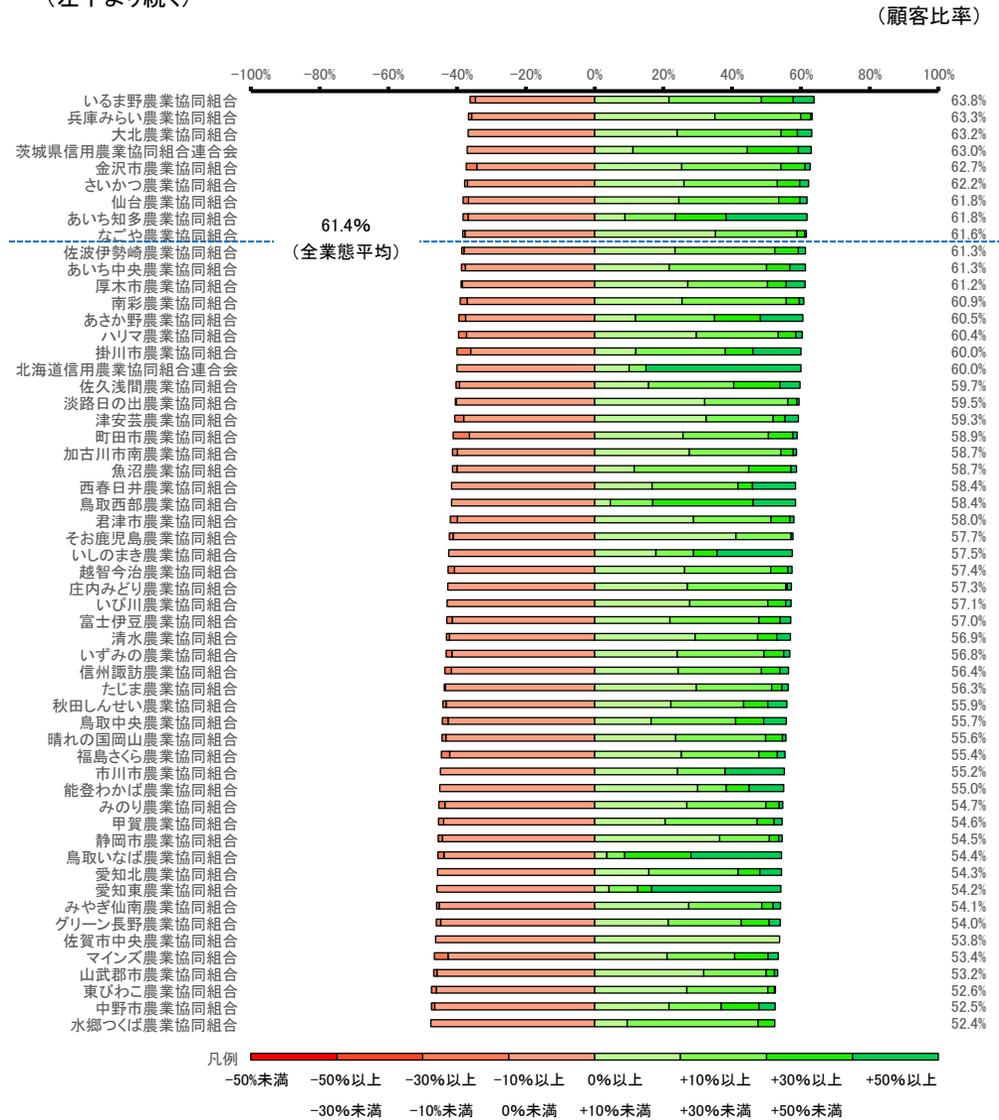
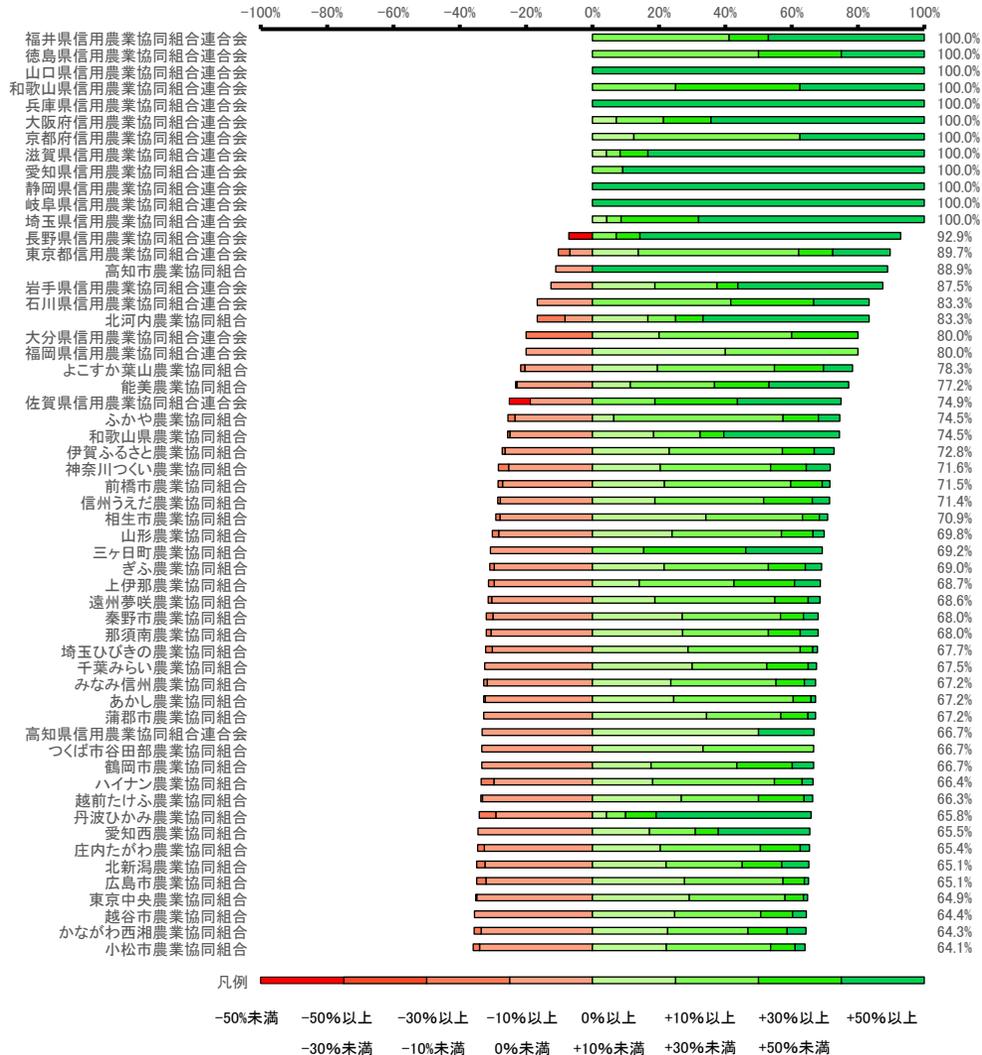
(注1) 基準日2025年3月末  
 (注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった信用金庫・信用組合・労働金庫35者を集計  
 (注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合  
 (資料) 金融庁



(注1) 基準日2025年3月末  
 (注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった信用金庫・信用組合・労働金庫35者を集計  
 (注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合  
 (資料) 金融庁

# 【参考5-①】 JAバンク会員の投資信託の運用損益別顧客比率

■JAバンク会員(運用損益率プラス(0%以上)の顧客割合が高い順)1/2 (左下より続く)  
(顧客比率)



(注1) 基準日2025年3月末  
 (注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあったJAバンク会員56者を集計  
 (注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合  
 (資料) 金融庁

(注1) 基準日2025年3月末  
 (注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあったJAバンク会員56者を集計  
 (注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合  
 (資料) 金融庁

# 【参考5-②】JAバンク会員の投資信託の運用損益別顧客比率

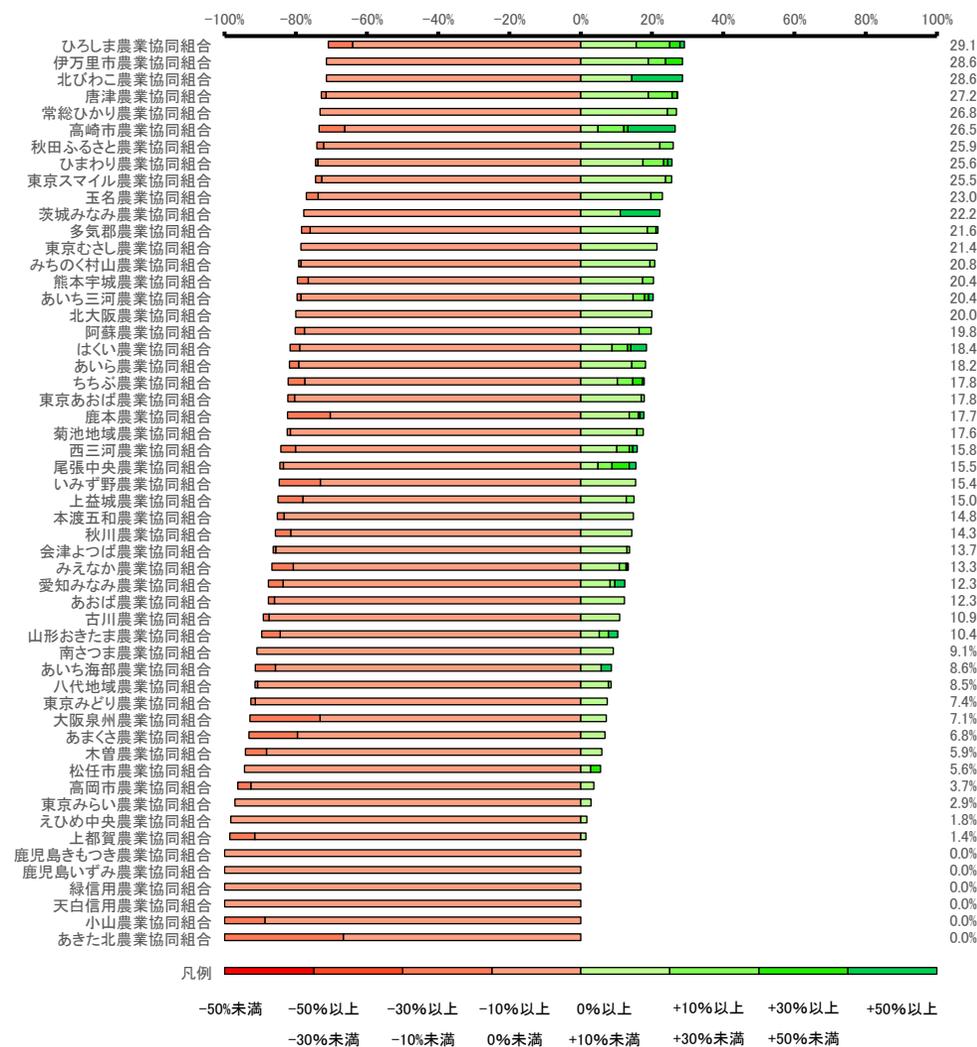
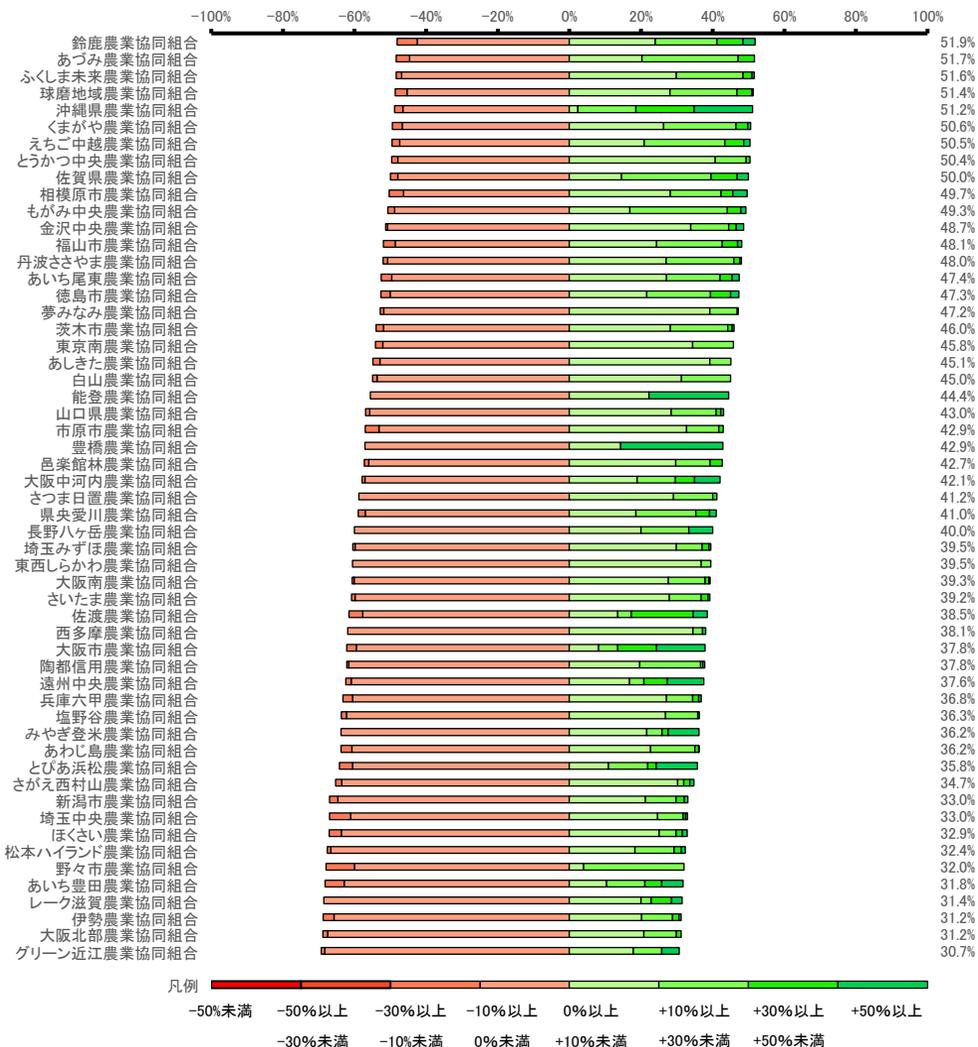
## ■JAバンク会員(運用損益率プラス(0%以上)の顧客割合が高い順)2/2

(前頁より続く)

(顧客比率)

(左下より続く)

(顧客比率)



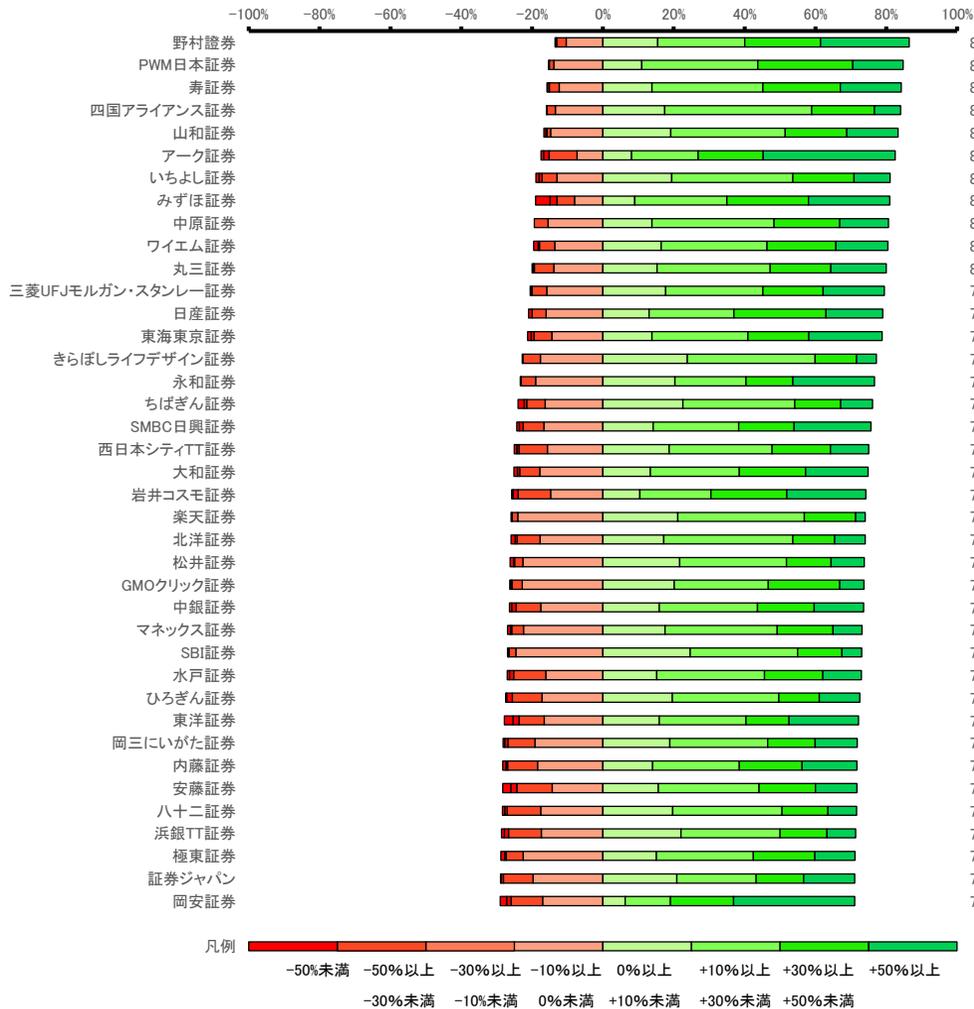
(注1) 基準日2025年3月末  
 (注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあったJAバンク会員55者を集計  
 (注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合  
 (資料) 金融庁

(注1) 基準日2025年3月末  
 (注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあったJAバンク会員54者を集計  
 (注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合  
 (資料) 金融庁

# 【参考6】証券会社の投資信託の運用損益別顧客比率

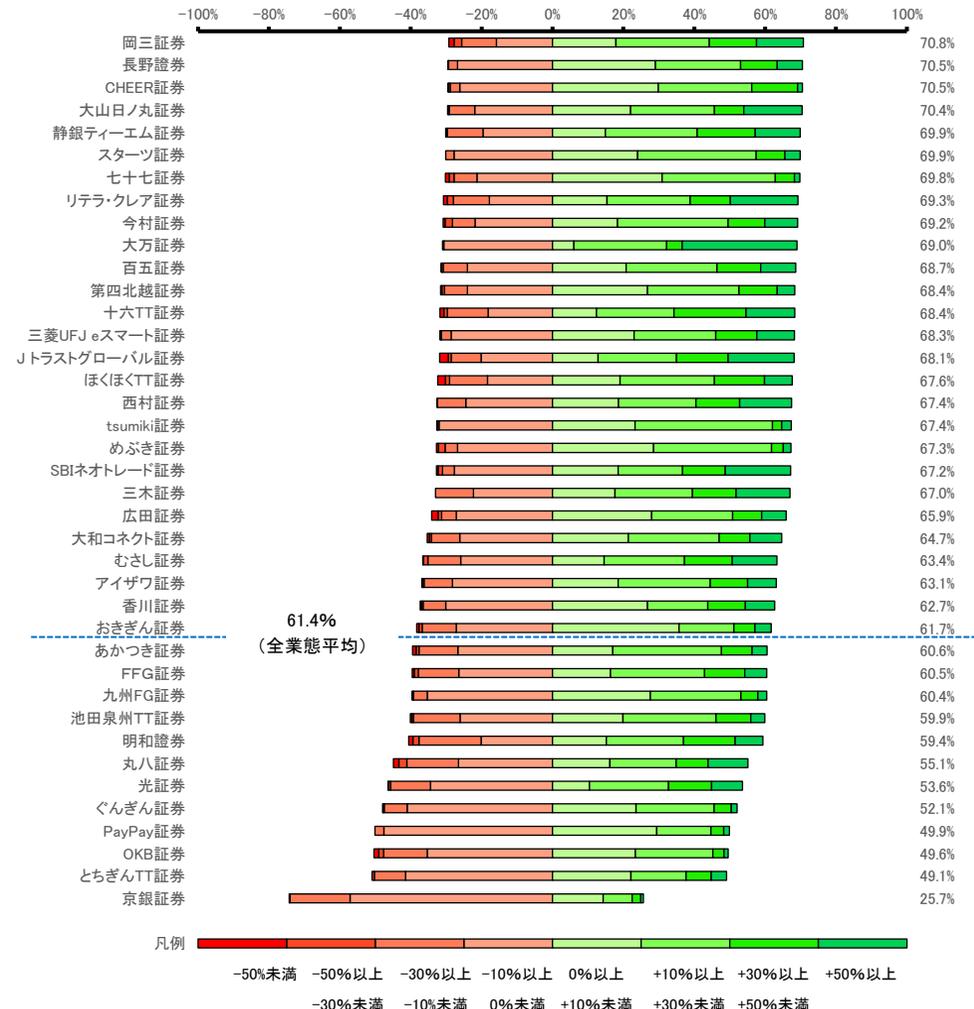
## ■証券会社(運用損益率プラス(0%以上)の顧客割合が高い順)

(顧客比率)



(左下より続く)

(顧客比率)



(注1) 基準日2025年3月末

(注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった証券会社39者を集計

(注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合

(資料) 金融庁

(注1) 基準日2025年3月末

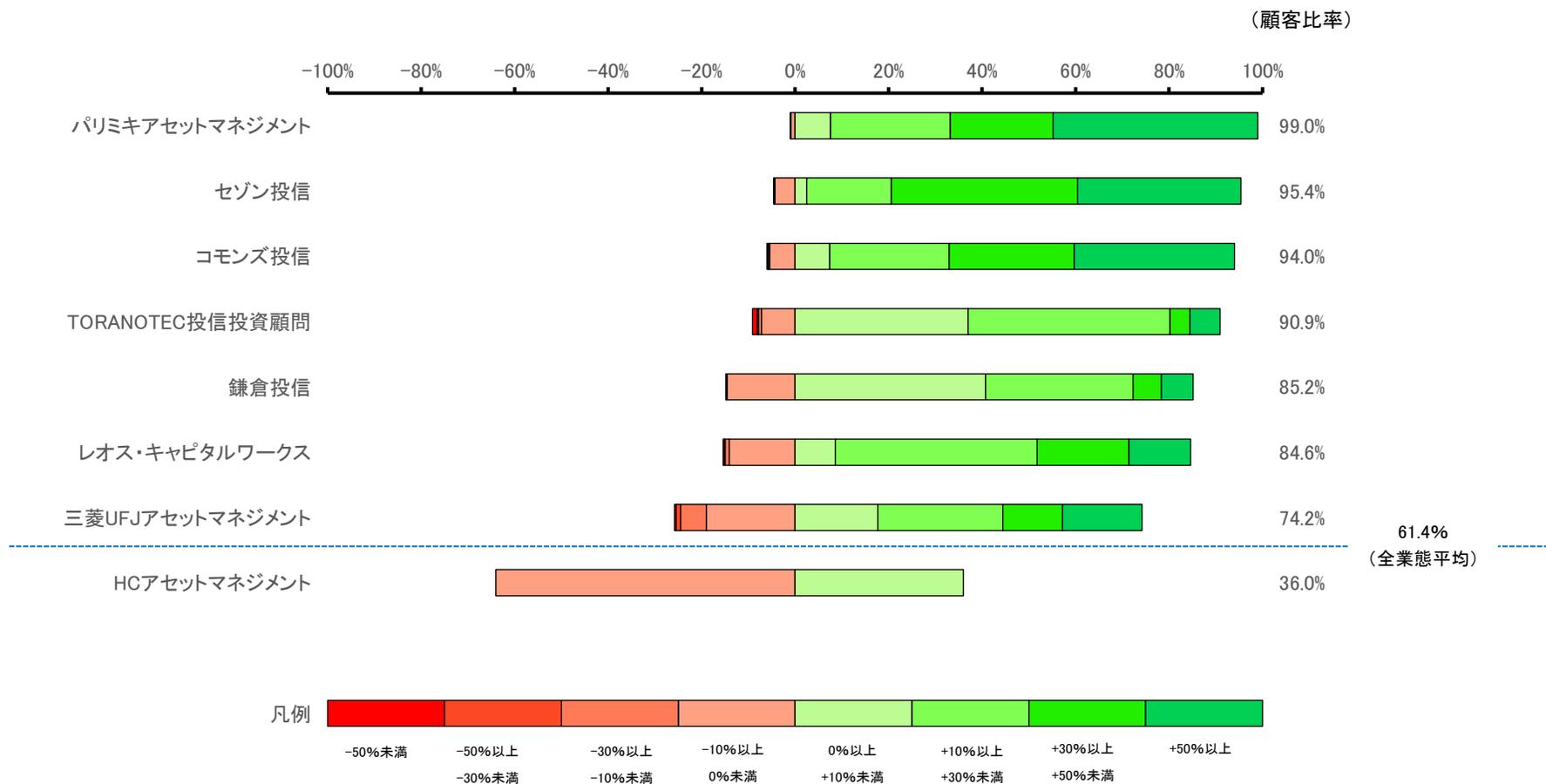
(注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった証券会社39者を集計

(注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合

(資料) 金融庁

# 【参考7】 投資運用業の投資信託の運用損益別顧客比率

## ■ 投資運用業(運用損益率プラス(0%以上)の顧客割合が高い順)



(注1) 基準日2025年3月末

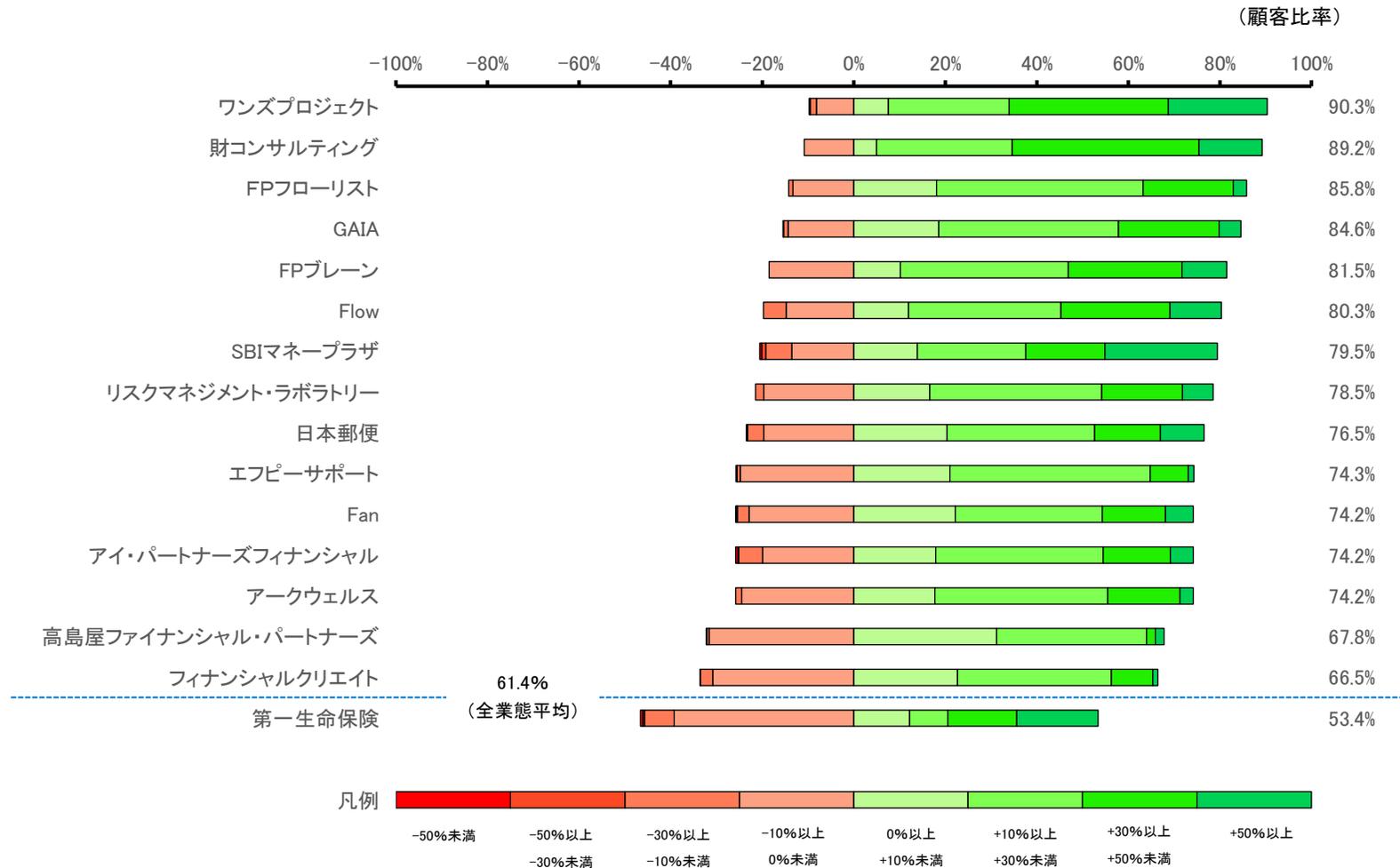
(注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった投資運用業者8者を集計

(注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合

(資料) 金融庁

# 【参考8】 その他事業者の投資信託の運用損益別顧客比率

## ■ その他事業者等(運用損益率プラス(0%以上)の顧客割合が高い順)



(注1) 基準日2025年3月末

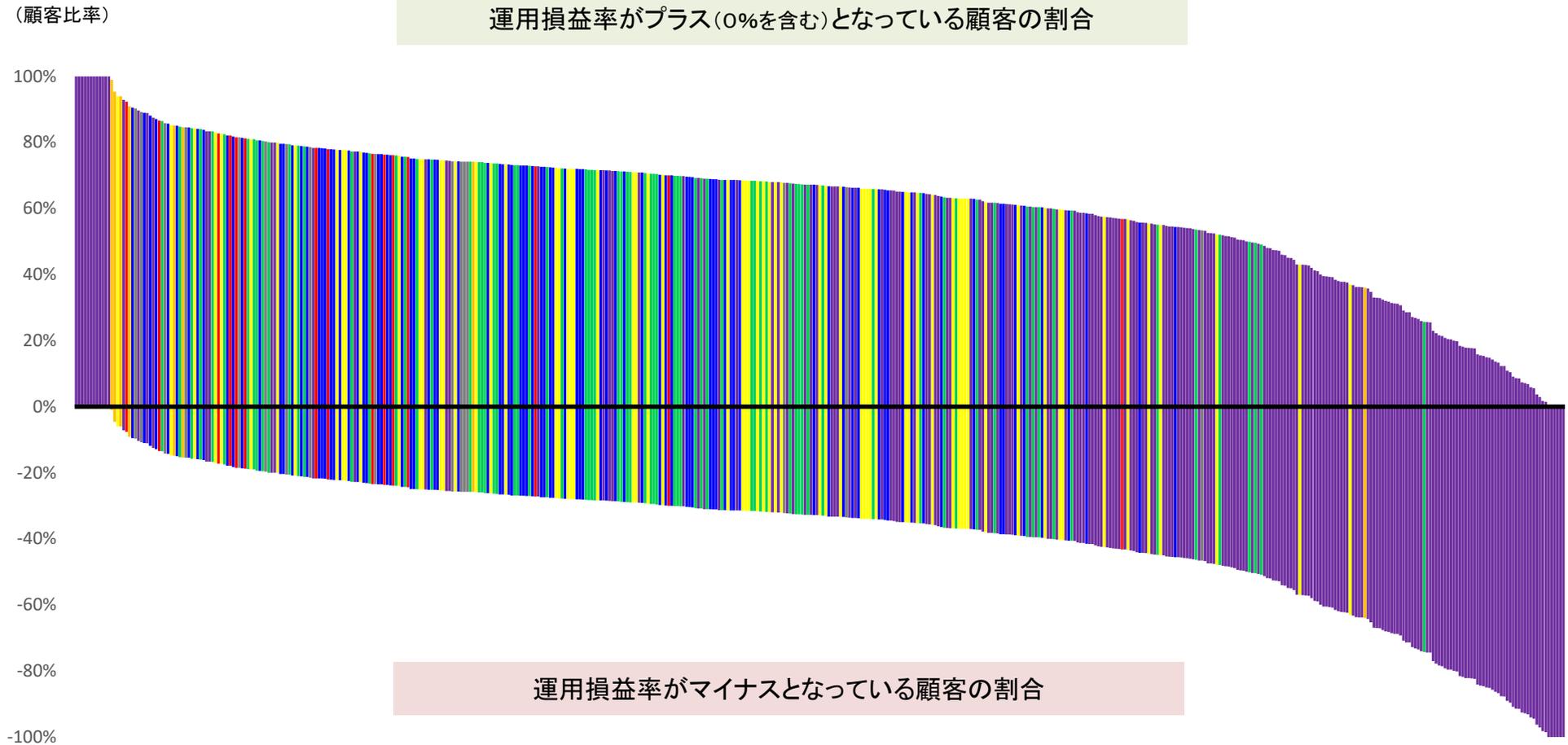
(注2) 2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当行に報告のあったその他事業者等(保険会社等4者、IFA11者、日本郵便)を集計

(注3) 各者の右端のパーセンテージは、運用損益率0%以上の顧客割合

(資料) 金融庁

# 【参考9】 投資信託の運用損益別顧客比率（全業態）

## ■ 運用損益別顧客比率（全業態）（左から、運用損益プラス（0%以上）の顧客割合が高い順）



- 主要行等 (15者)
- 地域銀行 (96者)
- 信用金庫・信用組合・労働金庫 (69者)
- JAバンク会員 (221者)
- 証券会社 (78者)
- 投資運用業 (8者)
- その他事業者 (16者)

(注1) 基準日2025年3月末  
(注2) 基準日2025年3月末基準の投資信託の共通KPIを公表し、当庁に報告のあった金融事業者(503者)を集計  
(注3) その他事業者は、保険会社等4者、IFA11者、日本郵便  
(資料) 金融庁